令和４年度第１回下水道運営審議会　会議録

〔事 務 局〕　下水道経営課

〔開催日時〕　令和４年６月２日（木曜日）午後１時３０分から午後３時３０分まで

〔開催場所〕　伊勢原終末処理場　２階会議室

〔出席者〕　（敬称略）
（委　員）笠原俊男会長、安藤忠勝副会長、柏﨑恵理子、栗原誠人、佐藤義一、
重田芳乃、竹内裕子、田村貴寿、西村賢一、古田和恵、三野泰宏
（欠　席）松原沙織
（事務局）石井啓治下水道担当部長、
佐野晃下水道整備課長、杉﨑友則下水道施設担当課長、
平井淳一下水道経営課長　外８名

〔公開可否〕　公開

〔傍聴者数〕　０人

《審議の経過》
１　開会
２　議事
（１）社会資本総合整備計画に係る事後評価について
上記の内容について、事務局から資料に沿って説明が行われた。
【質疑応答】
（委　員）どこにマンホールトイレを設置したのか。
（事務局）主に学校に設置するが、今回の計画では市内３校（小学校１校、高校２校）に設置した。

（委　員）社会資本総合整備計画の目標値や実績値は、計画策定前の達成状況等の数値を示した上で、説明していただきたい。
（事務局）本審議会の御意見も踏まえ、公表時には計画策定前の状況についても、あわせてお示しする。

（２）令和４年度予算の概要について
上記の内容について、事務局から資料に沿って説明が行われた。
【質疑応答】
（委　員）下水道使用料の見込みを把握するために、事業者との面談等は実施しているのか。

（事務局）令和２年度には多量排水事業者と面談を行った。また、排水量の変動が大きい場合には電話連絡等で状況確認している。

（委　員）企業誘致に関する情報は把握しているか。
（事務局）下水道担当課が企業誘致は行っていないものの、企業誘致担当課との情報共有により下水道使用料の今後の見込みを把握できるよう努めている。

（委　員）個別企業から使用料単価の個別契約の申し出があった場合、対応しているのか。
（事務局）条例に基づく単価設定を行っているため、個別対応は行っていない。

（委　員）資本費平準化債はいつから借入れを行っているのか。
（事務局）平成１６年度から借入れをしている。

（３）伊勢原終末処理場について
上記の内容について、事務局から資料に沿って説明が行われた。
【質疑応答】
（委　員）自家発電機棟の自家発電装置は常時使用しているのか。
（事務局）原則緊急の利用であるが、通常時は月１回の点検稼働である。

（委　員）場内への太陽光パネルの設置は検討しているか。
（事務局）建物改修時の影響も加味し、建物上部への設置はしない予定であるが、将来的には、平面箇所への設置は行う可能性はある。

（委　員）日最大汚水量はどのように設定しているのか。
（事務局）雨天時等、流入汚水量の増加に対応できる水量として設定している。

（委　員）先日配布された内水ハザードマップと危機管理課が配布した洪水・土砂災害ハザードマップと一体化できないのか。
（事務局）危機管理課と検討する。

３　その他

４　閉会

５　伊勢原終末処理場内施設見学